



玉村町立玉村小学校

6年外国語の授業実践を紹介します！

<授業のポイント>

①児童の思いや考えを大切にした言語活動を設定し、②中間評価を行いながらゲストティーチャーに発表する活動を通して、コミュニケーションに対する意欲や技能が高まりました。

この授業（単元）で育成したい資質・能力

知識及び技能

- Where do～live? ～live in ..., What do～eat? ～eat ...,および関連語句などについて理解し、それらを用いてお互いの情報や考えなどを話す技能を身に付ける。
- 地球に暮らす生き物同士のつながりなどについて情報を聞き取ったり、短い話の概要を捉えたりする。

思考力、判断力、表現力等

- 地球に暮らす生き物どうしのつながりなどについて相手に伝えるために、短い話を聞いて概要を捉えたり、簡単な語句や基本的な表現を用いて、情報や考えなどを話したりする。

学びに向かう力、人間性等

- 地球に暮らす生き物どうしのつながりなどについて相手に伝えるために、短い話を聞いて概要を捉えようとしたり、簡単な語句や基本的な表現を用いて、情報や考えなどを話そうとしたりする。

<本時のねらい>

フードチェーン（食物連鎖）についてゲストティーチャーに発表する活動を通して、学んだことや自分の思い、考えを伝えたり、友達の発表に反応したりすることができる。

<ポイント①～児童の思いや考えを大切に

群馬県立女子大学外国語教育研究所の先生方・大学生をゲストティーチャーとして招き、食物連鎖について調べたことや考えたこと等を伝える言語活動を本単元の課題として設定しました。

理科で学習した生物や食物連鎖について興味がある児童も多く、「伝えてみたい」という思いを持って、発表へ向けて本単元の学習に取り組んでいました。

C1: Where do dolphins live? Dolphins live in the sea.

Dolphins are cute.

GT: Do you like dolphins?

C1: Yes! **I like dolphins.** What do dolphins eat?

■本単元で習得した表現だけでなく、**これまでに学習した表現を**活用して、自分の思いや考えを伝えていました。

GT: Good presentation! I have some questions. Do you have fish?

C2: Yes.

GT: How many fish do you have?

C2: I have five.

■発表内容についてGTと英語でやり取りしていました。



<ポイント②～活動→中間評価（指導・修正）→活動～>

1回目の発表の後、数グループが全体の前で発表しました。

T : 良かったところは？

C3: クリアボイスだった。

T : さらによくするためにはどこを頑張ればいい？

C4: アイコンタクトをもっとできるといいと思う。

■全体共有の後、伝えるGTを変えて2回目の発表をしました。アイコンタクトが増えたり、写真を指し示したり、相手により伝わるように発表していました。

